

科目名: エステティック エステカウンセリング 科目コード: P305

単位名: 美容科 選択科目 エステティック

2 単位(60 単位時間)

開講時期: 1 学年(後期)

担当教員 : 小林由佳 藪田恵津子 大庭春香

●科目授業の目的と学生の達成目標:

的確な肌分析を論理的な順序で行う能力を備え、次のフェイシャルトリートメントを決定出来るようにする。・肌分析の補助として拡大鏡の使用を適切に行なう。・身体的査定に従って適切なボディトリートメントを行なう知識と技術を備える。・皮脂の分泌量により4種類の基本肌タイプを見分ける。・正しい採寸の方法・体形の分析における手順、技術、時間管理を習得・肌分析の補助として肌分析シート及び／または顧客カルテを完成させる・施術時間を意識し、総合的な組み合わせによりクライアントに適したトリートメントの目的を決定する。

●成績評価の方法:

実技試験 ・実技時間においての実践でのチェック・実習時間においてリ・トレーニング

●教材・ならびに教育方法:

選択授業購入教材・共同購入粧剤使用

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この科目の今後の展開

●備考

| 回 | 時限 | テーマ:授業内容・授業方法 | 実務経験のある教員 |
|-------|----|---|-----------|
| 1～2 | 8 | ニキビ理論、・脂性肌とは・ニキビの種類と改善方法・・ | |
| 3 | 4 | 水分理論、・乾燥肌とは・水分不足によって起こるトラブルと改善方法・・ | |
| 4 | 4 | ウッドランプ・拡大鏡理論・実技・ウッドランプ・拡大鏡を使った肌の見方・肌診断法 | |
| 5 | 4 | シワ理論、・老化肌とは・紫外線との関係・シワの種類と改善方 | |
| 6 | 4 | 相モデル実習、・肌診断・フェイシャルカルテの書き方・ | |
| 7～8 | 8 | 肌診断理論、観察・分析・診断(復習)・肌色(顔色)とトラブル・敏感肌・くすみ肌・皮膚温とトラブル・水分量と皮脂量 | |
| 9 | 4 | カウンセリングとは、・カウンセリングの意義と目的・技法・カウンセラーの条件・注意事項 | |
| 10 | 4 | ボディ理論、・胚葉の見分け方・セルライト・筋肉の張りのチェック方法・背骨から見る体型チェックの仕方・体重計・身長計の使用法 | |
| 11 | 4 | ボディ理論、・胚葉の見分け方・セルライト・筋肉の張りのチェック方法・背骨から見る体型チェックの仕方・体重計・身長計の使用法 | |
| 12～13 | 8 | シデスコ フェイシャルカルテの作成、・カルテの作成方法・作成時間・ディーブクレンジングの選択・機器の選択・化粧品の選択 | |
| 14 | 4 | シデスコ ボディカルテの復習、・カルテの作成方法・作成時間・ボディ採寸の仕方・運動アドバイス・栄養アドバイス | |
| 15 | 4 | カウンセリング実践、相モデルレッスン・シデスコカルテに基づくカウンセリング・カルテ記入・アドバイス | |